

プログラムの概要

- 1) 課程名：看護師特定行為研修領域別パッケージ（術中麻酔管理領域）
- 2) 履修資格：通算 5 年以上の看護実務経験があり、所属施設において特定行為の実践について協力が得られ、所属長の推薦がある（推薦書の提出）こと等
- 3) 課程の目的・概要：周手術期の医療現場において、術中麻酔管理に必要な経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整、侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸器からの離脱、直接動脈穿刺法による採血、橈骨動脈ラインの確保、脱水症状に対する輸液による補正、硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整、持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整の特定行為を学習する。
- 4) 修了時に付与される資格等：①学校教育法第 105 条に基づくプログラム履修証明書、②共通科目修了証、③特定行為研修修了証（厚労省様式 6・本学様式）、④特定行為研修において患者に対する実技を行う実習内容に関する証明書